

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

凜・壊

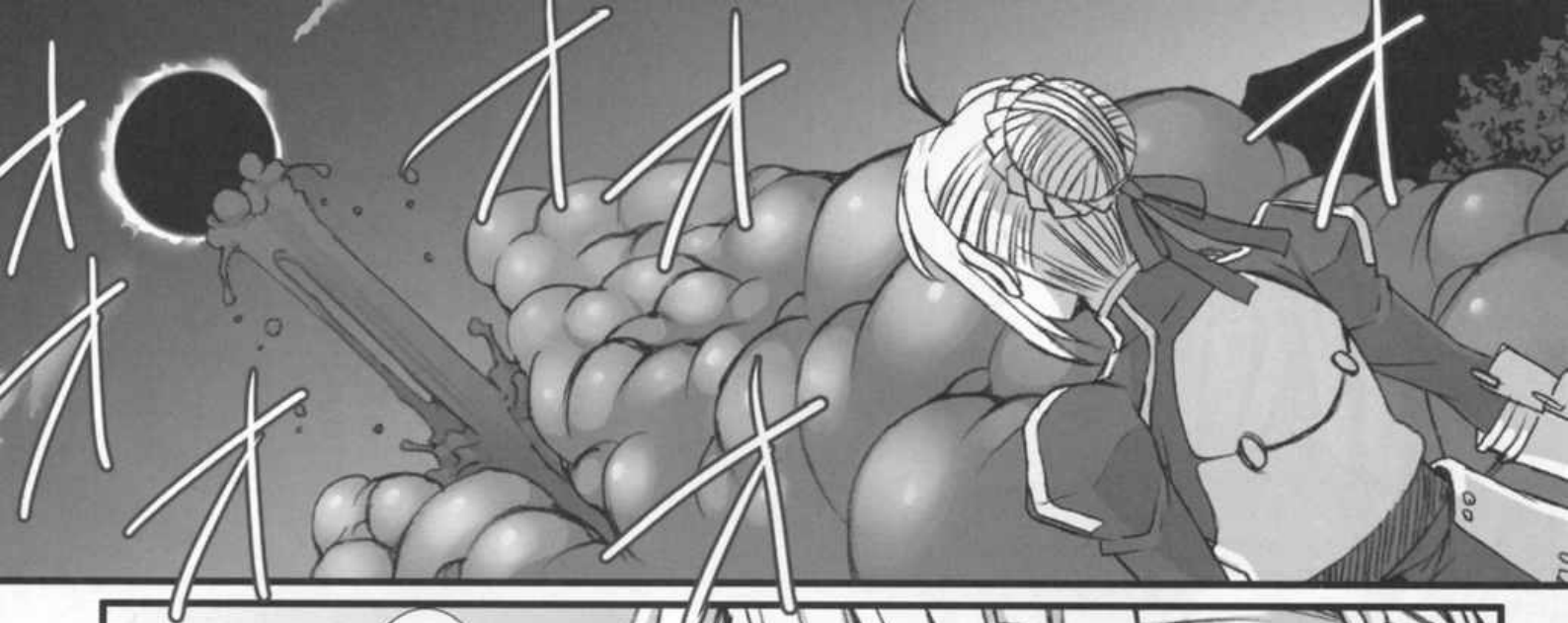
r i n r i k a i

—汚された赤—



H·B





凛。まだですか…
私に残された時間は
もう…。



て…では、
シロウは…

ああ、あの雑種か。
決まっているだろう



焦っている
ようだな、
セイバー



どうしてもあるまい。
あれは我の^{オレ}聖杯だ。

様子を見に来るのは
当然のことであろう。

ギルガメッシュ
英雄王!?!
どうしてここに!!



そ、そんな…



あれなら、とうの昔に
くたぼったぞ。

雑種のくせに
我に手傷を
おわせおった。

大した奴では
あったが
フエイカ！
所詮偽物よ。



ふう…

ふう…



こんだけ苦労させ
られてんのに、
あんたは香気に
眠ってんだから…

少しは自分で
歩きなさいっての
…たくつ



まだ出口に
着かないなんて…
全く、どんだけ
拙けてくれてんのよ

ボタボタ…



ヒキッ!

ヒキッ!



何…この感じ…
今までと違う…

士郎との魔力供給が
切れたような…

それに聖杯の魔力が
増大してる…?



ばっ!

しまった!!
セイバ——!!

今すぐ聖杯を



ゴッ!

!



—、凜っ!?

慌てるなセイバ!
貴様のマスターは
今のところ無事だ。

まあ、あのままでは
あと数分の命で
あろうがな。

貴様では
己のマスターを
救えんたろうが、

この我なら
偏一つ着けず
救ってやれる



さあ、どうする？
玉碎覚悟で
我に挑み、

マスター共々、ここで
討ち果てるか？

己のマスターを
救うために王の矜持を
かなぐり捨て、

我の前で無様に
膝を屈して
許しを請うか？



好きなほうを、
選ぶが良い
セイバ——。





んっつ、
んんっ...

んん...

あれ...っ、
私...なんて
眠って

あそこ
にいるのは...
セイバー？



なっ!!

目覚めたか
雑種。

セイバー——つつ!!

丁度いい。今、
私のセイバーを
寝ている最中よ。

貴様にも、特別に
鑑賞させてやろう



このっ!! 私の
セイバーになんてこと
してくれてんの——



誰が貴様の
セイバーだ
あれはもう
我の物だ



痴れ者め。

セイバーは、
あの中から自力で
貴様を救うのは
無理だと悟ってな



…そんな、セイバーが
私を助けるために!?



我に救いを求めて
その身を
差し出したのだ。

その盟約が無ければ
今の一撃でその首、
跳ね飛ばしている
ところだぞ小娘。

玉碎覚悟で我に楯突くこと
も出来たかも知れぬが、

そうするよりも貴様の
命が惜しかったと見える。

ま、いずれにせよ今は
受肉させる儀式を
おこなっておる

当の本人にとつては
ただの色責めだがな。

これが終われば真に
私の物となり、

貴様を生かしておく
理由も無くなる。

もしくは、あの偽物を
救えなかったが故の
己の責務への
口実かも知れぬがな。

しかし貴様もただ
事の顛末を見守るだけ
ではつまらぬであろう？

そこで寛大な我が
一つチャンスを
くれてやる

これで貴様らの
聖杯戦争は詰みだ。

セイバー……。士郎を守れな
かったからって
贖罪のつもり？
馬鹿げてる！



なに、簡単な事よ。
たった一日
耐えるだけで良い。

わかるか？ そいつは
聖杯の呪いを
更に濃縮した物だ。
受肉の失敗作だがな。

あの中で一昼夜
絶え間なく犯された後も
正気を保っていたなら、
貴様らを解放してやろう。



アレを見よ。



クッ…!!



嫌なら別に構わぬぞ。
我と共に
見届けるがいい。

セイバーが
肉欲に溺れ
堕ちていく様をな。



む：無理よ
そんなの

な…なんて濃い
瘴気…。ひ、ひどろ…

おめい、おめいする
雑種。





ーッ...

ーッあああ!!!

ズルズル!!!

ズルズル!!!

ズルズル!!!

グワッ♡

グワッ♡

こ...このっ!!!
同じ所ばかり何度も...
しっ...執拗にい...♡♡

いっ...、弄りまわす...
んんっ...あっ♡

ああ...!! やめ...!!
やめてええ!!

グワッ♡

グワッ♡

んんん!!!

グワッ♡

グワッ♡



やっ...やめっ...

んんっ♡こんなの
ど...どうって事...
無い...わよっ

は...早く、
終われ...っ!
そっ、そっは...

んんんんんん♡

やめてえええっつ!!



それ...だめ...!
だ...だめええっ♡
我慢できないいっ
っ♡



えっ!! う、うそっ!!
まちなさいっ... やっ、
やああああっ!!

ま...、また、
ギリギリで...
ど、どうしてえ...

...や、
やだっ...
ああっ!!
そっ...、そんなところ
開くなああっ!!

んっ...
や、やめっ...

やああああっ!!

ピクッ!! ピクッ!!

ピクッ!!

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

ピクッ!!

ピクッ!!

びしょ

びしょ



色事にふけておるにも
拘わらず、主人である我を
氣遣ってわずかに声を
震わせる程度。

一人の妻として、
我に仕えるに
相応しい姿と
思わんか、小娘？

ははっ!!
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡

ははっ!!
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡



な…なに勝手なこと
ほざいてんのよっ…
バカ英雄王っ！ 絶対、
耐えて寝首を掻いて
やるんだから！

ははっ!!
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡



ははっ!!
わ、私の耳…おっ♡
犯されてるうっ♡
♡♡

ああっ…うそおっ♡
ななんでもないので
感じて…っ♡
♡♡

ははっ!!
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡

ははっ!!
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡

いつ…いやあああつ
そんなにいっぺんに責めるの
やめてえええつ!!

はああつ♥わっ♥
脇舐めつ!! そんなとこ
舐るなあつ! やああつ
舐めないでええつ♥

また、クリ責めえつ!!
しじつこいつてのおつ
この…いい加減にい
えつ!!

そ…そこは違うつ!!
そんなとこ入るわけ
っ!!

そ、そこっ♥…おつ♥
オシッコおつ♥
おしつこの穴あつ♥
う、うそおつ♥ そっ♥
そんなとこまで入って
こないでええええつ♥



こっこんなっ
めちやくちやしてっ
許されると思っって…

あああっ
あああっ
あああっ

いやあああっ♡
なにこれええっ♡
はああ♡すっ♡
すっごいのきた
あああっあ♡

だっ…だめっ耐えるの。
耐えないとだめよ
…ああっ、でも本当に

んんん…♡
んんん…♡
んんん…♡

も…もう腫とこ
みこぶり♡
絶対いじり私
腫とこいじり

おほおほおほおほおほ

また…耳いいいっ♡



バツ、バカああっ♡
もう、嫌って…いっ

言っでんでしょおっ!!
しっ…しっこいんんんっ♡

お尻♡お尻揺がるううっ
ひろがっちゃうからああっ

ちっ…違ったあああっ
違ったのおおおっ♡
こいつら墮としに
きてるんじゃないっ

おっ♡

おっ♡

お尻っ♡もう
やめっ♡

私を…壊しにきてるっ!!
人の尊厳とかっ…
プライドとか、私の存在
そのものを壊しにきてるううっ

なっ…なんなのよおお
これえええっ♡♡♡

おひっ♡

おほおおおお♡

おっ♡おマンコの中も
お尻の穴もずっと
弄りっぱなし
いいいっ♡♡

くっ狂うううっ♡
これ以上おしっこの
穴いじられるとっ

くるっちやううっ
抜いてっ♡もう、
抜いてえええっ♡

やめっ♡

ちめえええっ♡

お尻♡

お尻♡

お尻♡

お尻♡

お尻♡

抜けっ……あッ♥

あ……♥すこいっ♥これ
オシッコすこい
気持ちっ♥いいっ♥

オシッコ止まら
ないのおおっ♥

ほおおおん♥♥

アアア
ヤ
ボボボ



うああっ…も…
もう、無理い…ぜ、
全身…、性器みたいに
されちゃってるの
にいいいっ♡♡

ま、まだ…続く
なんてえ…ああっ♡
だっ…、だめええっ、
おっばい、きつくしちゃ
あああ…っ♡♡♡

は…♡

は…♡

♡ん♡

♡ん♡

♡ん♡

あ…♡
おっばい…♡

ま、また…、イクっ…♡
イカされたああっ♡
ああっ、イゲうううっ♡

おっばい、抱じられてっ♡
イクのおおおっ♡
♡♡♡

はああ♡

ほう…まさか
半日もつとはな、少々、
貴様を見直したぞ。

大した気概で
あることは、素直に
認めてやろう。



なら…()からは、
コレで相手をしてやる。

今の貴様には
最も相応しい
奴でな。

ハッ!



は…は…

ハッ!!



こ…これやバイ…
ぜ…絶対やバイわよ、
こんなの

そいつは、特別製でな。
一つ面白い特徴がある。

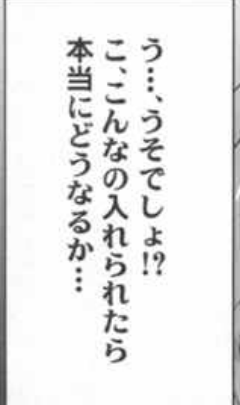


まあ、それは
追々分かることよ。
貴様自身の肢体でな。

但し、その時の貴様が
どうなっているかは
保障できぬがな。



う…うそでしょ!!
こ…こんなの入れられたら
本当にどうなるか…



では、始めると
するか、小娘。

ま...、ま...
お願い...、やめ
やめてえ...、ああ...



あ♡

ああ♡
だ…だめええ♡

小娘、犬の交尾と
いう物を知って
いるか？

な…何の話を
ま、まさか

そんな激しく…
はあ♡
子宮叩くなああ♡

や…やめ♡

あ♡
あ♡



ボゴ
グググ
んひん♡

そ…そん…

どうやら気付いた
ようだな。こいつにも
似た習性を
備えてやったわ、
本来の倍の
射精時間だな。



う…うや!!

悦べ雑種、牝犬にふさわしい
子種をとくと味わうがいい。

い…大のなんかに
孕まされるなんて

絶対いやあああ
あああ♡♡

あ♡♡
あ♡♡

はあああああ♡♡

いっ♡いっまで
続くのよおおっ♡

もう、もう無理っ♡
無理なのになっ♡

こっ…こんな、惨めな
死に方なんてっ♡やっ
やらあああああっ♡

やらのになっ♡

まっ♡まだでてりゅっ♡
でてりゅうううっ♡

こ…このままじゃ
私…死ぬっ♡
死んじやううううっ♡

おほおっ♡

いぐっ♡

だっ…駄目えええっ♡♡♡♡♡
ホントに死ぬっ♡死ぬううっ♡

逝くうううううっ♡

あああああ♡♡

おー♡♡



死

.....

え!?

そ...そんな...うそ...

あっ♡

どうした、何を呆けておる。続けぬか雑種。

せ...セイ...バ...!?

うさぎさん♡♡♡

あっ♡

はあああっ♡



一縷の望みにすがって
耐える姿はまったく
滑稽な見世物だったぞ。

貴様が目を覚ます
前にな。

セイバーの受肉は
すでに済んでおった

イグっ♡
イギますううっ♡
またイグうううっ♡

最初から全ては
ただの戯言
だったのよ

残念だったな
雑種。

あっ♡
あっ♡



さて、今回の余興の
礼だ。

褒美をくれてやろう。



死ぬほどに

イキ狂うがいい

雑種。

そ...そんな...私...
一体何のために...

!?

だめっ...今
抜かないでっ...そ
それ抜いちゃ...

は...は...
は...は...
は...は...
は...は...

—あっ♡

大

ほああ
あああ
あ♡♡

あ♡♡♡♡♡
あ♡♡♡♡♡
あ♡♡♡♡♡
あ♡♡♡♡♡
あ♡♡♡♡♡
あ♡♡♡♡♡

ぎゅ♡ぎゅもち
ぐゅぐゅ♡

なっなにこれえっ♡
ぎゅもち良すぎるううっ♡

もっ♡もっ♡
らららっ♡

イッぱいイグっイグのっ
イキまくるのおおっ♡

んっ♡...

んっ♡...

ごめんねセイバー
私。耐えられなかった...

でも...
許してくれるわよね？
だってこんなに
気持ちいいんだもの...♡

凜・壞

r i n k a i

—汚された赤—

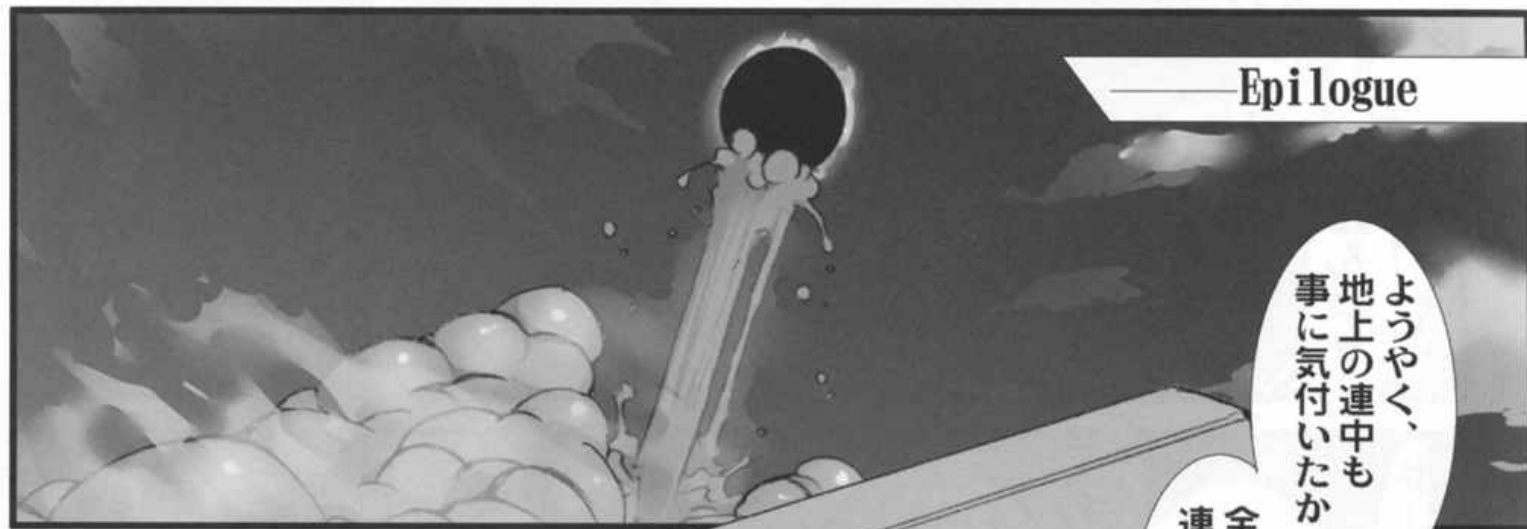
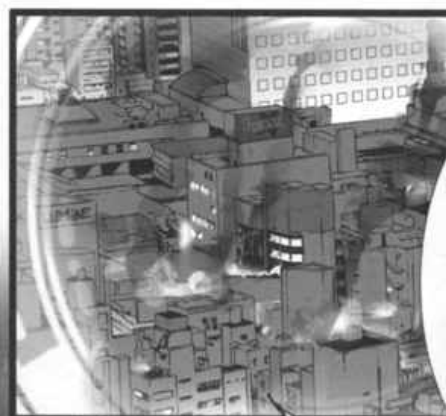
ようやく、
地上の連中も
事に気付いたか

全く、愚鈍な
連中よな。

己の住まう土地が
燃え盛ってからは
遅かろうに。

まあ、よい……。
地上が全て焼け墮ちる
までのつかの間だが、

少しは楽しめるであろう
………なあ？
そうは思わぬか？





あん♡
わ...わらひも
んんっ♡

んっ
ふあいつ♡
おっ♡思ひ
まぶうつ♡

お...:...♡
おもいまふからッ
申しい私の肉穴に:...♡
ぶつといの突っこんでええッ

は...♡
早くっ♡早くしてえッ
オチンポでも
触手でもなんでも
いいからああんっ♡

は...♡
そっそんな事より
わっ...私にも早く
アナタの大きくて
たくましい肉棒で

は...♡
私の子宮にいつぱい
注いでください
英雄王っ♡♡

あわっ

トヒっ♡

あ

奥付:

誌名:凜・壊 -汚された赤- 発行:H・B 代表:B-RIVER
初版:2015.8.16 印刷:サンライズパブリケーション(株)
メール:hb_river@yahoo.co.jp HP:http://www.palette-e.com/
本作品の無断転載(ネット含む)、及び未成年の購入、閲覧を硬く禁じます